

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第249号

発行日 2022年9月1日発行

2022年8月6日 第10回 会宝リサイくるまつり

皆さまこんにちは、社長の近藤です。8月6日に、第10回目となる「会宝リサイくるまつり」を開催しました。

コロナ禍の中で「今年はやるんですか？」とお客様から聞かれたり、「できれば開催したいですね」と言う社内の声を聞く中で、我々で考えられるコロナ対策は十分に行った上で、実に3年ぶりの開催となりました。

その中で、今年は「車解体ショー」と「リサイクル教室」の二本柱を中心に企画を考えました。

さらに大きく3つの変化がありました。

①開催時間を「14時～21時」に変更

前回までは、9時から16時でしたが「とにかく暑い」という声が多く変更いたしました。

②開催日を日曜日から土曜日に変更

お祭りに来ていただき仮に疲れてしまっても、翌日はゆっくりと過ごすことができます。

③車解体ショーの開催を2回から3回に変更

「時間が合わずに見られなかった」という過去の声を参考に変更いたしました。

今までよりも来場者は少なかったものの、コロナ禍の中で870人の方にご来場いただきました。

その中で喜んでいる笑顔のお子さんや、SNSに解体ショーの動画をアップされるお客様の姿をお見かけし、開催して良かったと実感しました。

そしてアンケートでも99.1%の方から「満足」というお答えをいただきました。

今までは車の解体ショーがダントツの人気でしたが、今回は縁日コーナー（タイヤボウリング、射的、スーパーボールすくい、流しトマト、お絵かきCarなど）が、1番人気となりました。

来年は今年以上に多くの方に喜んでいただけるよう、社員と共に知恵を出し合っていきます。



健康経営チームより「社内全面禁煙 その後」

こんにちは。健康経営チームの高崎です。今回は1年7ヶ月前に開始した「社内全面禁煙 その後」についてです。今も継続して禁煙をしている成功者の車輛営業課係長西本幸司さん(写真)に健康経営チームとしてインタビューを行いました！



Q： 禁煙は何日目がつらいんですか？

A： 1日目ですかね、今でも辛いと思う時はあります笑。

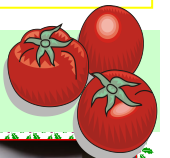
Q： そんなに吸いたかったタバコをやめたキッカケは何ですか？

A： 家族の体調不良です。

ご家族の体調不良がきっかけなんですね。たばこは自分の為に吸いますが、誰かの為にやめるってとても素敵だと思います！尊敬～！受動喫煙（近くで吸っている人のタバコの煙を吸い込む事）は、自ら吸うより健康に害があるって聞きますからね。西本さんのお話を聞くと禁煙をしてから体力が戻り、ダイエット目的でランニングを始めたとの事。そのおかげもあってか20kgの減量に成功したそうです！すごい！！これからは自分磨きをしていきたいとの事で、益々輝いていきそうですね、今後の活躍が楽しみです。

これから秋になればスポーツも気持ちよくできる季節を迎えます。西本さんのように体力をつけ、エンジョイするのも良さそうですね！※条件によりますが「禁煙外来」も保険が適用されます。

農業の取り組み ～農業事業部より～



皆様こんにちは。お盆を過ぎると幾分か暑さが和らいできたように思います。外での作業も厳しいですが、ハウス内はさらに室温が高く、風がさえぎられる点から熱中症の危険度が増します。早く秋らしい気候になってくれることを野菜たち共々願うばかりです。

8月は高温に悩まされつつも、栽培管理・収穫・出荷と作業を進める中で、並行して設備資材の設置や有機栽培における工夫や改善も実施しています。特に露地での数種類の作物の栽培は10年ぶりとなり、試行錯誤を重ね収穫にまで辿り着きましたが、そこからがまた難関で収穫を続けていくための工夫が必要となります。また、土壌の肥沃度が開始1年目ということもあり、まだまだこれからです。これらは来年に向けての課題として、今から何をしていくべきかを模索し、すぐに取り組めるものは即実行します。

8月6日には会宝リサイくるまつりがあり、農業ブースでは野菜の直売と親子で楽しめる玉すくいをしてもらい、すくった数に応じて冷凍トマトをプレゼントさせていただきました。少しでも農業のこと・利他の精神について知っていただけたら幸いです。

9月は引き続き収穫・出荷・栽培管理・設備作成などを進めていきます。まだまだ有機栽培をうまくできているとは言えないので、1日でも早くマスターできるように精進します。（担当：畠中）



トマトはこちらの2つのサイトから
ご購入いただけます。



こんにちは。Kaiho Middle Eastの畳谷です。今回は中東の電気自動車関連ニュースです。

ドバイがガソリン車を段階的に廃止しようとしている中、ドバイの公営タクシーに「特斯拉モデル3」が追加されることになりました。2017年UAEは、ドバイタクシーのリムジン車両の一部として172台の特斯拉車両を試験的に導入しました。

(80台の特斯拉モデルS、50台の特斯拉モデルX、42台の特斯拉モデル3の計172台)

2026年までにドバイのリムジンタクシーの90%を環境に優しい車両(ハイブリッド/電気)に切り替えるというUAEの構想と特斯拉の二酸化炭素排出量ゼロという点がこの計画を推し進めています。

今後数年間は、段階的にドバイタクシーのEV化を促進させ、UAE Net Zeroを進めていくそうです。

UAE Net Zeroとは、2050年までに温室効果ガスの排出ネットゼロを目指すというものです。

現在のドバイタクシーはトヨタのカムリやイノヴァ、ヒュンダイのソナタを使用しています。

ドバイのタクシー車両5,700台のうち、約71%が環境にやさしいとされているカムリハイブリッドサルーンがシェアを獲得していましたが、今後は特斯拉へと変わっていくのかもしれませんがね。UAE Net Zeroとは、2050年までに温室効果ガスの排出ネットゼロを目指すというものです。



(出典：Halaman Utama VOI)

今月のパチリ☆

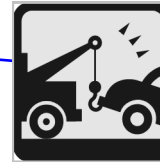


こんにちは。8月20日、21日に「いしかわ環境フェア2022」に出展しました。「いしかわ環境フェア」は、環境に関する様々な展示や体験を通じて、石川県民一人ひとりが楽しみながら人と環境の関わりについて理解を深め、環境にやさしい暮らしについて考え、実践していく契機となることを目的に開催されています。県内外の企業や団体が134ブースを設けました。水素で動くミニカーの試乗やゴミの分別体験など、参加型のブースも多くあります。

当社も環境保護の啓蒙ということで、これまでに様々な形で出展してきましたが、今年はシートベルトを使ったペットボトルホルダー工作を行いました。来場者は環境問題に関心のある方はもちろん、お子様連れもたくさんいらっしゃいました。そのため、子供の夏休みの工作の宿題になると63組ものお客様が参加してくださいました。身近な廃材も見方を変えれば立派なリサイクル品になることを実感してもらう良い機会になったと思います。(担当：川村)



相場情報 ～生産部より～



2022年8月 見込み台数

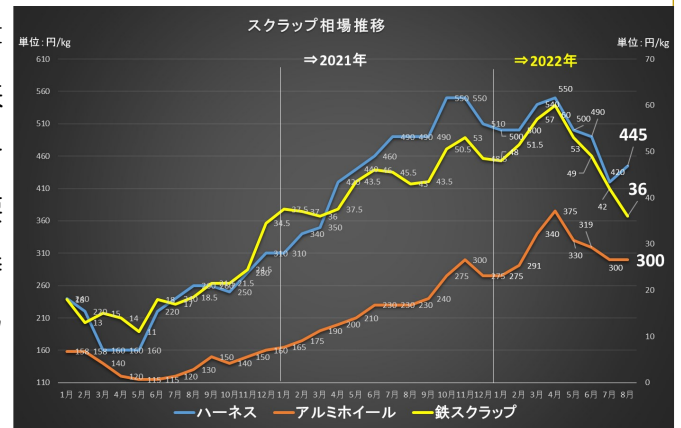
入庫台数 700台

処理台数 700台

こんにちは。会宝産業の山口です。お盆が過ぎ朝晩と少しずつですが、暑さが和らいできました。

さて・・・夏前から冷え切っている相場はというと・・・関東を中心に緩んでいた需給が少し回復したとの事で、輸出向けの鉄スクラップが4か月振りに上昇し、鋼材需要が増える秋口（10月頃）までは少しずつ上昇に転じるとの見方が強いようです。

一方で非鉄はというと、大きな変化は見られませんでした。為替の上下、中国の経済情勢で変化を予測する事は出来ませんが、その後ろにはインドが控えています。来年、中国の人口を抜くといわれているインドですが、そうするとインフラの整備は欠かせません。インフラ需要で銅の価格は大きく左右される事は北京オリンピック時に体験済みだと思いますが、今度は国単位でのインフラ需要となります。中国のその「後ろ」に注目ですね。



今月のトピックス

～ 1 Day インターンシップ ～

会宝産業では、昨年から「1Dayインターンシップ」を開催しています。会宝産業に応募してくれる人の多くは「海外」とか「国際」と言うキーワードに興味を持っています。そこでこのイベントでは、海外に駐在している社員と直接話すことができることを目玉としています。

UAEでは2014年から、会宝産業の子会社が中古自動車部品のオークションを開催していますが、「1Dayインターンシップ」では現地に駐在している社員から近況報告をしてもらうと共に、そのビジネスモデルを共に考えるという内容で開催しました。

まだビジネスの経験がないとは言え、海外志向の強い学生にとっては楽しい内容であったようです。Webでのインターンシップということもあり、7割以上が県外の学生さんでした。学生の皆さまにとっては、海外で働いている社員と直接接点を持つことで、視野も広がり、未来を考える力が今まで以上についたのではないかと考えています。そして、我々にとっても有意義な時間となりました。(担当：佐藤)



右のQRコードは
読み取るだけでなく
直接クリックしても
ページを閲覧できます。

会宝産業
Homepage



車買取
Homepage



会宝産業
Facebook



車買取
Facebook



会宝産業
note公式
(毎週木曜日更新)



ご意見ご要望はこちらまで
TEL 076-237-5133
soumu@kaiho.co.jp
(担当：宮村)